

創業115年の地域密着経営！ 公共から民間まで何でもなす建設のエキスパート

北信土建

北信土建（本社…長野県長野市 東京支店…大田区下丸子、03・3758・2411、<http://www.hokushin.co.jp>）は、1907年に長野県にて創業、1945年に東京支店を開設し、現在二つの拠点で活動する、「地域密着型」を経営指針に掲げる地元総合建設業者だ。

同社は、明治維新初期の1870年頃に長野県長野市にて「野澤屋材木店」として創立したのがその起源とされており、その歴史は深い。長野県内で有数の建設業者として名を連ねた後、戦後復興を視野に入れた東京へ進出。東京でも着実に実績をあげたことから、長野と東京において「地元建設業者」として業界から認められる。その後も堅実経営を貫きながら数々の優良工事等の表彰を受け、現在に至っている。

東京支店の開設当初から地元大田区の公共施設や都営住宅を中心とした建設に携わってきたが、現在ではそのノウハウを活かし、RC造・S造の民間建築を中心に手掛けている。民間の賃貸物件から工場・事務所等の新築・改修まで非常に幅広く手掛けており、公共工事と同様にその多くが地元の物件であることから、まさに大田区とともに地域経済への貢献を体現していると言える。

「東京支店開設より77年。これまで、これからも地域に密着し皆さんに笑顔をお届けし続けたい。公共から民間まで何でもやります。お気軽にご相談ください。」（北信土建・東京支店一同）



北信土建・東京支店 社屋



大田スタジアム 改修工事(2019年6月)



大田区立矢口中学校 新築工事(1951年1月)